



東村立 高江小学校
 学校便り【虹】
 2020年7月17日
 発行責任者 校長 宮城達也

【校長講話 = キャリア講話】 世界に目を向けてみよう！

予定にはなかったのですが、7日（火）にキャリア講話という形で校長講話を行いました。まず小学校の時に読んだイギリスの考古学者ハワード・カーターの著した「ツタンカーメンの墓」に魅了されたこと、そして小学校6年生の時の作文に、「将来は彼のような考古学者&冒険家になる」と書いたこと、さらに将来エジプトを旅して「ツタンカーメン王」の墓や、「ピラミッド」などの古代遺跡を実際にこの目で見てみたいと夢見ていたことを話しました。残念ながら考古学者になるという夢は叶わなかったけれど、「ツタンカーメン王」の墓や、「ピラミッド」などの古代遺跡を実際に見るとい夢は叶えたことを伝えました。また大学では小学校からの興味関心を生かして社会科を学び、中学校と高校の社会科の教員免許を取得したこと！大学時代からいろいろな外国を旅して世界遺産巡りをしていることもお話ししました。今回の校長講話は、地元「沖縄・高江」のことを知るのはもちろん大切だけど、少し視野を広げて世界のこと勉強し、夢を持って世界で活躍する人になってほしいという願いも込めてお話しさせていただきました。



クフ王のピラミッド・スフィンクス前にて



サンフランシスコ・ゴールデンゲートブリッジにて
 アメリカ合衆国一周一人旅



ギリシャ・パルテノン神殿にて



中国・万里の長城にて

お別れグランドゴルフ大会を開催しました！

今学期をもって児童3名(2世帯)が高江小学校を転出することとなり、お別れ会を兼ねてグランドゴルフ大会を開催しました。区長さんをはじめ高江区の住民の方々にもご参加いただき、転出する子どもたちと最後に楽しい思い出作りをすることができました。お別れの会には東村教育委員会の比嘉教育長、東駐在の渡嘉敷さんにもご参加いただき、子どもたちを激励してもらいました。保護者を代表してアントンさんからは、高江区また高江小学校への語りつくせない思い出と、お世話になったお礼の言葉も頂きました。一気に3人が転出する寂しさは大きいものがありますが、致し方ない事情もあり、転出先で子どもたちが元気に活躍することを願うばかりです。2世帯とも県外(九州)へ転出する予定になっています。『いつまでも高江小学校のことを忘れずに、虹の学校の一員として転出先の学校でも自分らしく輝いて下さい。高江小学校までその輝きを届けてくださいね！いつでも高江小学校に遊びに来てください！待ってます。』



4日 = 村立山と水の生活博物館見学



7日&9日 = 水泳教室<有銘小学校7-ル>